

# 紀の体

和歌山市管工事業協同組合



紀州おどり「ぶんだら節」／和歌山市

URL <http://w-kankoji.com/>  
 E-mail: [wakayama@w-kankoji.com](mailto:wakayama@w-kankoji.com)

## 紀州おどり「ぶんだら節」

昭和44年に市政80周年を記念して作られ、毎年10万人を超える人が訪れる、和歌山市民から愛され続けている伝統ある紀州おどり「ぶんだら節」も今年で第50回を迎えます。江戸時代、紀伊の商人であった紀伊国屋文左衛門をモチーフに詩が作られ、「ぶんだら」の名も紀伊国屋文左衛門に由来しています。紀伊国屋文左衛門にちなんだ紀州おどりが和歌山城周辺を練り歩き、大勢の人でにぎわいます。

## － 目次 －

総会特集 理事長挨拶 .....	1
第72回通常総会懇親会開催 .....	2
第72回通常総会議事録 .....	3
役員会報告 .....	4
組合の動き .....	7
青年部の動き .....	8
雑学の泉 .....	10
会社訪問 .....	11
趣味のコーナー .....	12
編集後記 .....	13

# 第72回 通常総会 開催



と き 平成30年5月29日(火)  
 と ころ ホテルアバローム紀の国



## 理事長のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合  
 理事長 小 向 俊 和

組合員の皆様にはご多忙の中、第72回通常総会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。  
 又、日頃は何かと組合事業にご参加ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、建設産業では、今後もインフラや住宅等の整備や今後の老朽化への対応、さらには災害時応急復旧など、国民生活の安心・安全を支えるとともに、都市再生や地域活性化に資する施設整備など、経済成長に貢献する役割を継続的に担っていく必要性が求められています。「建設産業政策2017+10」では、10年後を見据えて、建設産業に関わる各種の「制度インフラ」の再構築がうたわれています。

一方、我水道業界では人口減少に伴う水の需要の減少、水道施設の老朽化、深刻化する人材不足等の直面する課題に対応し、水道事業の基盤の強化を図るため、「水道法の一部を改正する法律案」が、昨年末の衆議院解散により廃案となり、通常国会に再度提出されましたが、残念ながらいまだ審議入りもされない状態が続いています。業界の将来を考えますと、早期に成立されることを願うものであります。

業界を取りまく環境はきびしい状況がまだまだ続くと思われませんが、誠心誠意努力していきたいと考えておりますので、より一層ご協力を賜りますようお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

## 通常総会と懇親会を開催

第72回通常総会が去る5月29日(火)ホテルアバローム紀の国に於いて開催されました。当日は、ご多忙にもかかわらず組合員総数82社中43社（内委任出席5社含む）のご出席を頂きました。

総会開会は定刻、中谷晃也副理事長〔東和冷機(株)〕の司会のもと始められました。開会に当たりまして、小向俊和理事長〔(株)小向商会〕の挨拶（前頁記載）の後、濱本黎二理事〔和歌山市管工事業協同組合〕より、和歌山市長を始め頂いた祝電の披露がなされました。

議事に際し、議長には根田佳幸理事〔根田建設(株)〕が選出され就任、議事に先がけて、永年に渡り、当組合の理事長並びに県連合会の会長を務めていただいております(株)大昌商会 会長 山本昌彦氏に対して、出席者全員でご冥福を念じ黙祷を捧げた後、議長より出席者定足数を確認、総会の成立が告げられ、議事進行にはいりました。

総会の議案審議は、濱本黎二理事より順次各議案の提案説明があり、議場に諮った結果、全議案が原案どおり可決・承認され、第72回通常総会は無事終了いたしました。（総会の議事録は、後の頁に掲載）

### 《 懇 親 会 開 催 》

通常総会終了後、引き続き同ホテルに於いて、ご来賓、組合員、事務局職員参加のもと、懇親会が開催されました。

平岡卓治監事〔平岡ポンプ水道店〕の軽快な司会で始まり、小向俊和理事長の挨拶、県議会議員山下直也先生と市議会議員宇治田清治先生からご挨拶を頂きました。

乾杯の音頭は、森田大介青年部会長の発声により行われました。会の中盤では、平成30年度永年勤続者表彰式が開催され、小向理事長から、表彰状と記念品が贈られました。



和歌山県議会議員  
山下直也様



和歌山市議会議員  
宇治田清治様

#### ご出席戴いた来賓の方々

和歌山県議会議員 山下直也様  
和歌山市議会議員 宇治田清治様

#### 平成30年度 永年勤続被表彰者（敬称略）

末澤 理	近畿電設工業(株)
五味 充	(株)小向商会
西崎 岳志	東和冷機(株)
高木 秀展	東和冷機(株)
中村 由里子	和歌山市管工事業協同組合



表彰状贈呈

# 第72回 通常総会議事録 —ダイジェスト版—

## 1. 開催日時及び場所

平成30年5月29日(火) 午後4時30分

於 ホテルアバローム紀の国

## 1. 理事・監事の定数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事定数7名中 出席理事7名

監事定数2名中 出席監事2名

## 1. 組合員数及び出席者数並びにその出席方法

組合員数82名中 本人出席38名

書面委任5名

## 1. 議長の氏名 根田佳幸

## 1. 議長選任の経過

定刻午後4時30分、中谷晃也副理事長が司会者となり第72回通常総会の開会を宣す。小向理事長の挨拶後、祝電披露がなされ、司会者より出席組合員に議長選任を諮る。満場一致で司会者一任となり、根田建設(株) 代表取締役 根田佳幸氏を指名し、議長就任に至る。議長より就任挨拶後、永年に渡り、当組合の理事長並びに県連合会の会長を務めていただきました(株)大昌商会 会長 山本昌彦氏に対し出席者全員でご冥福を念じ黙祷を捧げた後、定款第41条に基づく定足数確認による総会の成立を宣し、直ちに議案審議にはいる。

## 1. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

### 第1号議案 平成29年度事業報告並びに

#### 決算・剰余金処分(案)承認の件

議長より、濱本理事に提案説明を求める。

濱本理事より第1号議案の提案と詳細説明を議案書に基づき、平成29年度事業報告及び決算内容を事業報告書、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各々報告、詳細説明後、続いて剰余金処分案の説明を行う。

次いで鉄羽監事、平岡監事兩名を代表して鉄羽監事より

1. 監査の方法について、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、現物照合及び理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した旨の報告。

2. 監査結果の意見として(1)財産目録、貸借対照表、損益計算書は法令及び定款に従い、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において、適正に表示しているものと認める。(2)剰余金処分案は法令及び定款に適合しているものと認める旨の報告。

議長より第1号議案を議場に諮ったところ、他に質問・意見もなく議長より採決を求めたところ、原案どおり満場一致で可決される。

### 第2号議案 平成30年度事業計画(案)並びに 予算(案)承認の件

議長より濱本理事に提案説明を求め、濱本理事より議案書に基づき、平成30年度事業計画案並びに平成30年度予算案の提案説明がある。詳細説明後、議長より第2号議案を議場に諮ったところ、原案どおり満場一致で、可決される。

### 第3号議案 平成30年度組合の借入金残高の 最高限度額を定める件

議長より濱本理事に説明を求め、濱本理事より提案説明後、議場に諮ったところ、満場一致で原案通り前年同様1億円の承認を得、可決される。

議案審議後、他の意見もなく議長は議案審議の終了を宣し、第72回通常総会の閉会を告げた。時に午後5時35分であった。

# 役員会報告 — ダイジェスト版 —

## 3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成30年3月13日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事7名、監事2名
- 1. 出席役員 理事6名、監事2名

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 平成30年度の主要日程について

事務局長から、別紙により定例役員会、第73回通常総会等の主要日程（案）を提示、審議の結果原案通り全員賛成にて可決。

### 第2号議案 運転資金の借入れについて

事務局長から、別紙により運転資金の借入れについて、平成30年2月末現在の借入金残高の明細提示し、例年どおり季節的に運転資金が不足する懸念があることから、金額3,000万円、借入期間3ヶ年（36回払い）の借入れを取引銀行（紀陽銀行）に依頼する旨を提案、尚借入れレートの交渉は事務局長に一任することも合せて、全員異議なく賛成にて可決。

### 第3号議案 組合職員の退職に伴う新規採用について

事務局長から、採用条件について別紙により提示、ハローワークに依頼したく提案、全員異議なく賛成にて可決。

### 第4号議案 コミュニティセンター（和歌山市）への広告等チラシの備え置きについて

事務局長から、コミュニティセンター（市内6ヶ所）への広告チラシの備え置きについて、別紙条件にて提案、全員異議なく賛成にて可決。

### 第5号議案 水道料金検針票（平成30年度）への広告掲載について

事務局長から、別紙により例年どおり広告掲載について水道局より依頼があり、同条件で応じた旨提案、全員異議なく賛成にて可決。

### 報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合員動向 任意脱退（平成30年3月5日付）  
 (株)小幡工業所 代表取締役 小幡 敬悦
2. 公共工事設計労務単価について・・・国交省
3. 防災活動への貢献状況の加点幅の拡大・・・国交省
4. 漏水事故防止チェックシートについて・・・全管連
5. 平成30年度1・2級土木施工管理技術検定試験について
6. 平成30年度1・2級管工事施工管理技術検定試験について
7. 平成30年度各種講習会日程表（4月～7月）・・・建設災害防止協会
8. 講習会のご案内（4月～9月）・・・キャタピラー教習所(株)

9. 平成30年度配水管工技能講習会の開催について・・・(公社)日本水道協会
10. 平成30年度危険物取扱者試験のご案内
11. 「職長・安全衛生責任者教育(リスクアセスメント導入)」開催案内
12. 平成30年度「メンテナンス業務斡旋事業」の参加事業者募集について
13. 地震津波シンポジウム「世界津波の日」関連事業開催のご案内

## 4月度 定例役員会

1. 開催日時 平成30年4月12日(木) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事7名、監事2名
1. 出席役員 理事4名、監事2名

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 平成30年度給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期取替業務委託工事等量水器関連工事の契約の承認についておよび同工事における理事の関係会社の参加(自己契約)の承認について

事務局長から、上記契約について詳細説明があり、承認を求めたところ全員賛成にて可決。又、上記工事について、中小企業協同組合法第38条(理事の自己契約)に基づき、当該理事を除いてそれぞれ承認を求めたところ、全員異議なく賛成にて可決。尚、承認された工事名及び参加理事の会社名、代表者名は下記のとおり。

- 給配水管修繕及び改善業務委託工事への参加理事名及び企業名  
石橋洋二(有石橋工務店)、中山善嗣(株中山建設)
- 量水器検定満期取替業務委託工事等量水器関連工事への参加理事名及び企業名  
石橋洋二(有石橋工務店)、中山善嗣(株中山建設)

### 第2号議案 平成30年度給配水管修繕及び改善業務委託工事・量水器検定満期等量水器関連工事の参加規定について

事務局長から、上記工事の参加規定について、前年度と基本的に変わらない旨、提案説明があり、承認を求めたところ全員賛成にて可決。

### 第3号議案 第72回通常総会の諸事について

事務局長から、第72回通常総会の諸事について、来賓、役割分担等について提案があり、原案通り全員賛成にて可決。

### 第4号議案 組合職員の採用について

事務局長から、組合職員の採用について、経歴書等関係書類を提示、全員異議なく承認可決。

### 第5号議案 メンテナンス業務斡旋規程の改定について

事務局長から、和歌山市水道局が和歌山市企業局に組織変更に伴い、規程の関係箇所を変更提案あり、全員賛成にて可決。

#### 報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成30年度宅内メンテナンス斡旋事業報告について

2. 「経営事項審査の事務取扱いについて」の一部改正について
3. 平成30年度消防設備士試験のご案内
4. 浄化槽設備士資格取得のご案内
5. 「自由研削といし取替え試運転作業者の特別教育」のご案内
6. 「永年勤続者表彰」について 第72回通常総会
7. 「2018年度税制改正～事業継承～」セミナーのご案内・・・きのくに経営塾

## 5月度 定例役員会

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| 1. 開催日時 | 平成30年5月8日(火) 午後5時30分より |
| 1. 開催場所 | 役員会議室                  |
| 1. 役員定数 | 理事7名、監事2名              |
| 1. 出席役員 | 理事7名、監事2名              |

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 第72回通常総会提案議題について

提案議題は下記のとおり

1. 平成29年度事業報告並びに決算・剰余金処分（案）承認の件
2. 平成30年度事業計画（案）並びに予算（案）承認の件
3. 平成30年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件

事務局長から、上記通常総会議案について詳細に渡り提案説明があり、項目ごとに賛否を求めたところ、全員異議なく賛成にて可決。

### 第2号議案 第72回通常総会における役員の役割分担について

事務局長から、別紙により提案、全員異議なく了承した。

### 第3号議案 永年勤続被表彰者の決定について

事務局長から、通常総会後の懇親会において表彰される被表彰者について、組合事業者から推せんのある者について提示、全員賛成にて可決。

### 第4号議案 組合職員の採用について

事務局長から、かねてより求人募集していた職員の採用について、別紙履歴書により提案、全員異議なく賛成にて可決。

**報告議題** 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 建築・設備施工管理CPD制度のご案内（パンフレット）
2. 平成30年度入札・契約制度の改正について・・・和歌山市企業局
3. 「建設業等における熱中症予防指導員研修」開催について・・・建災防
4. 平成30年度「浄化槽管理士」講習会及び浄化槽関連講習会実施のご案内
5. 消防設備士養成講習会開催のご案内
6. 平成30年度建設業経理士及び経理事務士の資格取得のご案内
7. 管工事及び土木施工管理技術検定・受験準備用図書の斡旋について

# 組合の動き

## メンテナンス業務斡旋事業参加業者説明会を開催



平成30年度のメンテナンス業務斡旋事業の説明会が4月13日(金)、事業への参加希望業者を対象に、組合本部で開催されました。メンテナンス業務斡旋事業は本格的に発足して9年が経過し、昨年の実績は608件でした。参加登録は2年毎ですが、参加事業者は年度初めの説明会への出席が必要です。また、組合では事業毎に、作業従事者には組合作成の身分証明書の携帯を義務付けています。員外業者と組織基盤の確かな組合員企業との違いをきわだてることで、作業従事者の意識の向上と市民の皆さんの信頼を得ることに役立っています。

説明会では、事業への参加組合員26社が出席し、事務局長から、発足以来の諸事例に基づいた修理工事施工の留意点や適正な修理代金の請求の仕方、顧客との信頼関係の築き方などの説明があり、参加事業者のスキルアップをはかりました。

## 事務局だより



玉置孝吉さん



辻 誠矢さん

平成9年4月1日入社から21年間組合に勤務していました保田裕亮さん(事業部所属)より依頼退職届出があり、平成30年5月31日付で退職されました。また、新たに平成30年4月9日付で玉置孝吉さん、平成30年5月1日付で辻誠矢さんが組合職員として採用され、事業部に配属されましたので、宜しくお願い申し上げます。

- 先日、埼玉県和光市で開催されました第66回全日本社会人レスリング選手権大会(7/6~7/8)に辻誠矢さんが出場しました。フリースタイル57kg、グレコローマンスタイル55kgにエントリーし、両スタイル3位の成績で銅メダルを獲得しました。



## 青年部の動き

### 四都市交流会(和歌山)

京都、神戸、名古屋、和歌山の青年部による四都市交流会が、去る4月14日(土)和歌山の加太で開催されました。今回は和歌山が開催地で、四都市から総勢35名が参加、当組合青年部からは11名が参加しました。

当初の計画は、和歌山市加太・友ヶ島の散策を予定していましたが、荒天でフェリーが欠航となった為、予定を変更し、休暇村紀州加太近くの砲台跡・弾薬庫跡の見学と加太の町並み散策コースに変更となりました。

当日、昼過ぎに加太おさかな創庫駐車場に集合、休暇村の送迎バスにて「語り部さん」と深山第一砲台跡・弾薬庫跡を見学しました。敷地内にある展望台からの眺望は絶景でした。見学終了後は、休暇村紀州加太にて休憩・自由行動・・・温泉に入られた参加者もおられました。

その後、送迎バスで移動し「めでたいでんしゃ」で有名な加太駅に到着。加太の町並み散策コースの出発点です。加太駅～旧加太警察署庁舎(登録有形文化財)～道標～常行寺～加太春日神社～加太橋と散策しましたが、途中、大雨が降ってきた為、雛流しの神事や人形供養などで有名な淡嶋神社の見学は、残念ながら中止となり交流会は終了しました。

交流会終了後には、加太おさかな創庫で懇親会が開催され、加太の漁師さんによる鯛の解体、とれたての各種お刺身、バーベキューなどの料理と飲み物を交えて、お互いの親交を深めながら、懇親会の幕を閉じました。懇親会終了後も、場所を移して夜の遅くまで・・・交流を深めました。



## 「第23回通常総会開催」 — 青年部 —



青年部第23回通常総会が、去る6月19日(火)午後6時30分から、組合本部において開催されました。

当日は、池田直仁幹事 [I.K.Dイケダ設備サービス] の司会で進行し、議長には中西敏揮幹事 [東和冷機(株)] が選出され、平成29年度事業報告並びに決算報告、続いて30年度事業計画(案)並びに予算(案)が審議され、全議案が原案どおり可決承認されました。また、森田大介会長 [森田鉄建(株)] の任期満了に伴い役員改選が行なわれ、新会長に前副会長の植野誠氏 [株小佐田設備工業] が選任され就任いたしました。

新体制は次のとおりです。

### 青年部新役員

会長	植野誠	[株小佐田設備工業]
副会長	杉山勤	[杉山水道設備]
副会長	中口泰樹	[ヤスキ水道工業(株)]
会計	齊藤寛史	[株藤島建設]
幹事	池田直仁	[I.K.Dイケダ設備サービス]
幹事	中澤伸悟	[株中澤工業]
幹事	中西敏揮	[東和冷機(株)]
幹事	中村伸行	[中村設備工業(株)]
幹事	山下大樹	[山下アロー設備(株)]
監事	齊藤孝幸	[株幸建設]
監事	森田大介	[森田鉄建(株)]



## 「ビールと枝豆」

暑いですねー、今までにない猛暑が続いています。こんな時は冷たいビールに枝豆が最高です。

ところで、枝豆はどのような豆か知っていますか？

枝豆は大豆です。節分にまいたり、豆腐や納豆、しょうゆの原料になる大豆です。大豆が熟して硬くなる前の未熟な軟らかい豆を調理したものです。

大豆は中国の古代の文献によると約4000年前から栽培されていたようです。さすが中国、古いですね

日本では、遺跡から出土した土器についていた跡から縄文時代中期～後期にすでに存在していたようです。

枝豆はいつごろから食べられていたのかははっきりとはわかっていないようですが、奈良時代あるいは平安時代には食べられていたのではないかとされており、江戸時代の中頃の文献に「大豆を柔らかいうちから食べた」や「夏に枝豆売りの姿が見られた」などということが書かれていることからこの頃には枝豆が一般に食べられていたようです。

「ビールに枝豆」いつ頃から？

日本でビールの製造、販売が本格的になったのは、明治5年大阪の渋谷ビールの開業以降のことですので、明治の初めから今までの間のどこかでビールに枝豆の組み合わせができたと思われます。

昭和30年代の高度成長期に一般家庭に冷蔵庫が普及します。

これ以降一般家庭でも冷たく冷えたビールを飲むことができるようになり、手頃な値段で買うことができ、茹でるだけで手軽に食べられる枝豆がおつまみとして人気が出たのでした。

「畑の肉」といわれる大豆の子供の枝豆にもたくさんの栄養が含まれています。糖質、脂質、ビタミン類、ミネラル類や色々なアミノ酸などが含まれていて、肝臓の機能を高め、アルコールの分解を促進し、二日酔いも防げるということです。

さあ、暑い夏にはビールを冷やして、枝豆をあてに…



会社訪問



おじゃマンⅡ号の  
**儲かりまっか!**  
大々々々々

近畿電設工業株式会社

会社概要

**代表者** 吉川 幸夫  
(昭和36年12月16日生 56歳 B型)

**設立** 平成8年 入社  
平成20年10月 代表取締役

**所在地** 本社 和歌山市松江北7丁目10番28号  
(白浜営業所・田辺営業所)

**営業種目** 電気・計装設備工事 給排水衛生設備工事 空調設備工事 上下水道施設工事 同設計施工・メンテナンス

**関係団体** 一般社団法人 和歌山電業協会 会長・和歌山県電気工事工業組合 副理事 紀三井寺公園管理事務所 紀の国はまゆう 代表理事

**従業員** 17名 家族 妻・長女(新婚ホヤホヤ)・長男(P社営業マン)

おじゃマンⅡ号の『儲かりまっか!会社訪問』—**疑惑の家族シリーズ『疑惑の猛タックルは30年前に起こっていた!』**—星林高を卒業後、人気の関学アメフト部(KGファイターズ)には入部せず、最近では廃部が続く雀荘部へ、昼夜猛勉強し営業学部必修の麻雀学を取得、卒業後大阪で商人(あきんど)道を極め、ついに創業64年老舗近畿電設工業(株)4代目に。現在は『住まいのおたすけ隊』隊長として和歌山の電気・水道を見守りながら、さらには紀三井寺公園も、もりしちゃいました吉川幸夫社長の『**30年前の猛タックル疑惑**』を第三者委員会が緊急調査!

**おじゃマンⅡ号**：吉川社長は紀三井寺公園のもりもしてるそうですが?

**吉川社長**：そーなんよ、『紀の国はまゆう』という名称で管理してるんです、入札で指定管理者になるんですけど、もう4年ぐらいになるかな。あくまでも管理部門ですが

**おじゃマンⅡ号**：そーゆーても、紀の国わかやま国体



吉川社長と社員さん

もあつたし大変やったでしょう、いまやったら高校野球もあるし。

**吉川社長**：大変やったけど、わりとおもしろい。長男も高校時代陸上部(100m競)やったし、中田翔(日本ハム)が大阪桐蔭時代に紀三井寺球場で打った場外ホームラン(最長記録)の記念ボールの話やら、その後場外ホームラン防止ネットができたり、一番記憶にあるんはコブクロの野外ライブ2万5千人収容ですかね!



家族での食事(妻と娘夫婦)

ここで第三者委員会より調査報告がなされました

**第三者委員会**：調査報告いたします、調べた結果、吉川夫妻はコブクロのファンつまり追っかけであることが判明、北海道を皮切りに埼玉・大阪・広島・福岡と、さらに奥様はEXILEも掛持ちし、海外旅行も平気な行動派だったのです。さらに調査すると夫妻は星林高の同級生で大学も近かったです、結果『30年前の愛の猛タックル』はどちらが当事者であるかは明らかです。

**おじゃマンⅡ号**：社長、疑惑も晴れたことです。これからやりたいことありますか?

**吉川社長**：大学時代よ一遊んだんで、実践を積んだ今あらためて大学の勉強してみたいなー。猛タックル受けても倒れへんようになったし!

『住まいのおたすけ隊』もよろしく。



住まいのおたすけ隊



Ponちゃんの  
趣味の  
コーナー

新シリーズ『Pon愛之助の解明!現地捜査』第八弾  
『真実を暴け、紀の水・  
水道屋の女房たちを徹底調査せよ!』

わてが20歳であんたが25歳、管工事組合の青年団(当時の有志・今60代)のボーリング大会&コンパに参加して、何でかあんたと再び出会い、気が付けば娘の『真以』が20歳の成人式、長男(30歳)・次男(29歳)も結婚して、次男の家も建てたし(倉庫減ったけど)、孫(今年3月18日・女・「遥春」こはるちゃん)も生まれて、あんたもわても「じいじとばあば」昨年大病わずらってから酒もたばこもおやめになって、博打はせーへんし、アロチで〇〇〇追いかけてやんと山でイノシシの尻ばっか追いかけてるし、たまには猪肉もってかえってきてよ!来年はあんたも還暦、湯川水道工業所も還暦 娘も彼氏いてへんみたいやし、まだ三人で旅行行けるで!青年部の会長に始まり管工事組合副理事長、和歌山市公共下水道設備連理事長とよく頑張ってくれました。ということでうちの旦那様『湯川幸司社長(S34.5.31生 59歳)』を12年ぶり(2006.11 紀の水第9号)に、わたいが『水道屋・最強の女房?たち』を代表してPon監事にすべてしゃべっちゃいます。

**Pon監事:**あの『やっちゃいました?マリーナ打ち上げ花火、ドカーンと100万円!』から21年、あの真以ちゃんが二十歳の大学2回生かー。計算ばっちりでんなー

**湯川夫人:**そうやる。調子に乗って、家に帰ってからもわてに花火打ち上げるんやさかいに、女の子でよかったわ!

**Pon監事:**そないゆうたら幼い頃「酒飲みのUちゃ



子供の頃の  
真以ちゃん



現在の  
真以さん



孫の遥春ちゃんと



湯川幸司社長ご一家

ん』にしょっちゅう泣かされてた『真以ちゃん』が来年成人式かー こっちも年いくわなー

**湯川夫人:**なにゆうてんねん!『Uちゃん』と『Ponちゃん』らがうちへ来るたんびに酒くろて『真以』泣かしてたんやろ!

**Pon監事:**そーやったっけ、反省!反省!も一時効とゆうことで。そやけどゆうてるまに彼氏できて結婚式で湯川先輩も泣かんなんなー。(ちなみに高校の先輩になりますが、**うどんの一杯もおごってもらってません**)

**湯川社長:**「うどんおごって・・・」って、高校入れ違いやないか! Ponいつ俺にインタビューすんねん!

**湯川夫人:**あんた!おったんかいなー、ちよかちよか、しにこんと、『だいどこ』行ってPonちゃんにもらった「なすび」よーさんたいちゃーるさかい、ちゃっちゃとたべときなー **古漬けのきゅうり**みたいになってもて!しっかりたべやんと長生きせーへんで!『真以』が嫁に行くまでは、まだまーぎょーさん稼いでもらわんと。

**Pon監事:**やっぱり水道屋の女房は最強でんなー先輩も健康に気一つけて、真以ちゃんの結婚式よんでくださいね。

**湯川社長:**「**くんな!**」

(※今回も文科省の不祥事にならって逮捕されるほど、文書を改ざんしています。)



## 編 集 後 記



★ 甚大な被害をもたらした西日本豪雨による人的被害は死者178人、安否不明者62人（7月12日現在）にのぼっています。この度の大雨で被害を受けた被災者の皆様には、心からお見舞い申し上げます。被災地の1日も早い復旧と復興をお祈りしております。

和歌山県、和歌山市では、活発な梅雨前線の影響で県内は5日夜から6日にかけて豪雨に見舞われ、7月観測史上最大の300ミリを超える雨量を観測しました。県内では1人が負傷、100棟以上の住宅が浸水、鉄道にも大きな影響が生じました。和歌山城では天守閣北側の斜面が2ヶ所崩れるなどの被害をもたらしました。

★ 全管連第58回通常総会・全国大会が静岡市で（7月4日から）開催されましたが、折しもの大雨で九州地方の方々、東京羽田から飛行機で帰られたとか、大阪南港から船で帰られた方もおられたようです。新幹線は岡山以降、運転見合せでしたので、四国・中国地方の方はどの様にして帰られたのかと案じています。我が和歌山組は6時間かけて何とか新大阪に到着したものの阪和線、南海線が不通、大阪からタクシーにて、その日の内に和歌山まで帰ってくる事が出来ました。

★ 通常総会・全国大会の開催地静岡市は、日頃は新幹線に乗って通り過ぎるだけで、25年くらい前に富士五湖めぐりで訪れ以来のこと。通常総会・全国大会では、静岡県連の役員をはじめ組合員の皆様には大変お世話になりました。徳川家発祥の地と云うことで、我が和歌山市とは何となく親しみを感じています。紙面からですが、感謝申し上げます。

★ 「ふじのくに」静岡県の世界遺産は、富士山（信仰の対象と芸術の源泉）、韮山反射炉（明治日本の産業革命遺産）の2つが「文化遺産」として登録されています。当日は雨で富士山をみる事が出来ませんでした。日頃新幹線の車窓からもみる事が出来ますので、残念ですが納得。日頃通り過ぎるだけですので改めて静岡県の新幹線の駅を調べてみますと、「浜松」「掛川」「静岡」「新富士」「三島」「熱海」と6駅もありました。新幹線が通っていない和歌山にとって、うらやましいかぎりです。「けしき」よし、「交通の便」よし、「季候」よし、ですから発展しないはずがありません。このついでに新幹線の駅が一番多い都道府県を調べてみますと、岩手県と新潟県の7駅、次に静岡県6駅、福岡県、広島県、山口県、長野県が5駅と多い県になります。山形新幹線や秋田新幹線といった「ミニ新幹線」は法規上では新幹線ではなく「新幹線車両が走行する在来線」とのことです。

★ 5月28日から29日にかけて和歌山市の一部地域で水道の水が濁り、およそ3万5000世帯、あわせて8万2000人に影響が出ました。企業局の依頼により、組合では受水槽、給湯器の清掃に対応しました。市民の皆様より関連しての問い合わせで寄せられましたが、組合ホームページへのアクセスが、29日～31日迄で3000件を超え、6月中のアクセス件数が2万3796件となりました。平常時は1ヶ月6000件～9000件ですから、驚きです。

★ 雨の後は豪暑が続きそうです。くれぐれもご自愛の程。

（編集委員 H生）

## ■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12

TEL(073) 436-6801

FAX(073) 436-6804

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: [wakayama@w-kankoji.com](mailto:wakayama@w-kankoji.com)